

平 2 7 年 度 N G O 指 導 者 研 修 会 募 集 要 項

- 1 開催月日：平成 2 8 年 2 月 2 7 日（土）・2 8 日（日）
- 2 開催会場：飯田橋レインボービル（東京都新宿区市谷船河原町 11）
- 3 研修の目的：

エイズ NGO 活動における HIV 感染症・エイズについての正しい知識の啓発普及活動やエイズ患者・HIV 感染者に対する支援をより推進するため、その活動の指導者を養成することを目的とします。

今年度の研修会では、

- ・継続的かつ自律的な活動を展開するための組織基盤強化の学習
- ・地域や活動分野を越えた NGO 間の相互交流及び NGO と専門家間の意見交換を目指します。

- 4 プログラムの内容：

長期的視野による組織の発展、持続可能な活動のための経営スキルの向上を目指し、「組織基盤強化」というテーマのもと、座学での学び・事例発表からの気づき・自身の組織の課題と現状の把握と分析を含んだ講義とワークショップを実施します。また、専門家等とのディスカッションの時間を設け、多業種との意見交換による新しい知見の獲得と知恵の創造の機会を提供します。

（注）本研修は、研修後の課題提出が必要です。この点をご了解の上、お申し込みください。
（講師との打ち合わせにより、研修前の課題が生じることもあります。）

【1 日 目】 2 月 2 7 日（土）

10:40～11:00	受付
11:00～11:15	開会 挨拶 オリエンテーション
11:15～11:55	ウォーミングアップ「自己紹介と団体紹介」
11:55～13:00	昼休み
13:00～13:40	講義①「組織基盤の強化とは」
13:40～14:05	講義②「組織基盤の強化により組織の発展につながった事例報告」
14:05～14:20	ワークショップの説明
14:20～14:30	休憩
14:30～16:10	ワークショップ「組織基盤の課題について」
16:10～16:40	参加者間交流
16:40～16:50	事務連絡

【2日目】 2月28日（土）

10:00～10:50	講義③「HIV感染症の最新治療」
10:50～11:00	休憩
11:00～11:50	ディスカッション「医療者とNGOスタッフによる意見交換」
11:50～13:10	昼休み
13:10～14:00	講義④「NGO活動における事務局の役割」
14:00～14:40	ディスカッション「エイズNGOの組織運営についての意見交換」
14:40～14:50	休憩
14:50～15:30	ワークショップ「NGOスタッフの心理的ケア（仮題）」
15:30～16:00	参加者間交流
16:00～16:10	事務連絡、修了式

（内容等は変更することがあります。）

- 5 募集対象：エイズNGOで1年以上の活動経験をもち、今後2年以上活動を継続できる方で、次世代を担う指導者（リーダー）候補者
- 6 募集人員：20名前後（申込書による選考あり）
（注）1団体につき1名参加を原則とします。ただし、受講者枠に余裕があるときは、2名参加も可となることがあります。
- 7 申し込み方法：
(1) 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、Eメール又はFAXでエイズ予防財団にご提出ください。
(2) 申込書の『受講希望の動機』欄は、必ず記入してください。
- 8 募集締め切り日：**平成28年1月15日（金）必着**
（注）締め切り日を過ぎてからの申し込みは受理できないので、ご注意ください。
- 9 受講者決定通知：
受講決定者本人に対し、1月24日（日）までに、郵送又はメールで通知します。
（注）受講者の変更は、同じNGOに所属する方であっても原則として認めません。
- 10 経費：
当財団規定による宿泊費（上限8,700円/泊）と交通費（実費）を支給します。
- 11 その他：
(1) 宿泊は、各自でお手配をお願いします。
(2) 昼食は、研修施設周辺で適宜おとりください。

12 問い合わせ及び申込書送付先：

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 1-3-12 水道橋ビル 5 階

公益財団法人エイズ予防財団「NGO 指導者研修会」係（担当：山崎、柏崎）

電話：03-5259-1811 FAX：03-5259-1812

E メール：ngo2015@jfap.or.jp

(参考)

エイズ予防財団ホームページ <http://www.jfap.or.jp/>

エイズ予防情報ネット <http://api-net.jfap.or.jp/>

(参加申込書のダウンロードができます)